



Higashimurayama City International Friendship Association

東村山市国際友好協会 第136号

派遣生募集

期間：8月1日（土）～16日（日）

インディペンデンス市の家庭でホームステイします。
アメリカの日常を体験できる貴重な機会です。

応募要件（すべて満たす方）

- ①市内在住・在学・在勤あるいは当協会会員の同居家族の方
- ②団 員（10名）：中学3年生～23歳（申し込み時）
引率者（1名）：25歳～65歳で英語に通じ、心身ともに健康な方
- ③研修等派遣事業の全行事（4月～11月）に参加できる方
- ④当協会の活動に協力できる方

選考日・場所（書類審査と面接）

- 団 員：3月22日（日）14：00 S&D市民センター 2F
引率者：3月14日（土）19：00 S&D市民センター 2F
*引率者は3月9日（月）、団員は3月13日（金）までに直接
または郵送で市民相談・交流課 多文化共生係へ
*渡航費用（約37万円）のうち
団員については2万円を補助
引率者については10万円を超える
部分につき当協会が補助

事前説明会（S&D市民センター）

- 2月28日（土）19：30
3月6日（金）19：30 両日同じ内容です



一步を踏み出せば開ける未来

1978年の姉妹都市交流開始から48年がたち、2028年には
50周年を迎えます。あなたも歴史の一部になってみませんか？
ホストファミリー・派遣生・英会話受講生を募集します。

〔問い合わせは市民相談・交流課へ〕

ホストファミリー募集

期間：6月5日（金）～19日（金）

インディペンデンス市の訪問団〔学生10人・引率者1人〕が
市内の家庭に滞在し、日常の生活を共にし、日本の文化や市民
との交流を体験します。訪問団員は1人ずつ市内の家庭でホ
ムステイします。帰国後もずっと交流が続いているご家族がた
くさんあります。

応募要件（すべて満たす方）

- ①市内在住で、期間中訪問団員に1部屋提供できる
- ②歓迎行事などに家族のどなたかが参加できる
- ③基本的に集合場所への送迎ができる

*2月27日（金）までに市HPの申込
フォームで申し込み

事前説明会 2月21日（土）19：30
S&D市民センター 2F



派遣生(2024年)を送り出した親として 下村雅明

息子をホームステイに送り出したことは、親として大きな喜びと期待
に満ちた出来事でした。初めての環境に自ら飛び込み、挑戦しようとす
る息子の姿を見て、その前向きさを誇りに感じました。

プログラムには高校生から大学生まで10人の仲間が参加しており、事
前学習を通して学年や性別に関係なく自然に仲良くなっていたことも、
大きな安心材料でした。皆が同じ目的を持ち、お互いに支え合える雰
囲気がしっかりできていたので、「きっと楽しく充実した日々になるだろ
う」と明るい気持ちの方が強かったのを覚えています。また、引率の先
生方もとても頼りになる方々で、安心して息子を任せられると感じてい
ました。もちろん、慣れない土地で過ごす中で戸惑う場面もあるだろう
と想像はしていましたが、それも含めて仲間と一緒に学び乗り越えてい
く経験が、息子の自立心や柔軟性を育てるはずだと信じていました。そ
う思うと、不安よりも「どんな成長を見せてくれるだろう」という楽し
みのほうが大きかったように思います。

送り出す時、息子の少し緊張した表情を見ながらも、「この挑戦が息
子の世界を広げてくれる」と期待で胸がいっぱいでした。帰ってきたと
きに、少し大人びた表情で「楽しかった」と話してくれる姿を想像しな
がら、親としての喜びと信頼を込めて送り出したのをおぼえています。

派遣生として

永井茉莉歌（2025年派遣生）

私のホストファミリーは、とても面白い方々であり言語力が伴わ
ない私を沢山笑わせて楽しませてくれました。またお家にはペットと
いう枠組みで馬や牛、ロバ、七面鳥、ニワトリなど可愛い動物達が沢
山いてとても面白く癒されました！

日中は市内を散策したり、遊園地や動物園、ショッピング、街の工
場見学、小学校・高校訪問、市長訪問、タコバスツアーなど日本に居
たら出来ない楽しい体験ができました！！常に行動する時にあちらの
派遣生や派遣委員の方が居てくれたので沢山コミュニケーションが取
れました！その文化の違いや人々に会うことでそれぞれの思い出や
経験が人生のかけがえのないものになりました！！その場所で出会
った人々ともお友達になり、今でも交流を続けています！！みんな第2の
家族や居場所が出来ました。是非みなさんもこのインディペンデンス
姉妹都市交流にて、新たな発見や挑戦をしてみてください！後悔はし
ませんよ♡

2025年派遣生解団式



英会話講座

前期（4月～9月）・後期（10月～翌3月）に分け、1コマ55分計20回の講座を開いています。
講座は現地のテキストを使い、講師と会話をしながら進めています。3人の講師は英語が
母国語（イギリス、オーストラリア、カナダ）の国出身です。

募集要項 市報3月1日号、当協会HP、公民館ポスターなどに掲載されます。

- 往復はがきに必要事項 ①住所 ②氏名 ③連絡先電話番号 ④一般又は学生
⑤希望クラスを明記し、東村山市〔市民相談・交流課〕へお申し込みください。

申し込み期間 3月1日（日）～3月10日（火）

各2クラス、1クラス定員24名

初級 ○午後5：30～6：25 ○午後7：30～8：25

中級 ○午後6：30～7：25 ○午後8：30～9：35

会場 毎週水曜日／S&D市民センター

受講料 6カ月 /14,000円

年会費 一般 /2,000円

学生 /1,000円

テキスト代 3,700円

（注：お子さん同伴の受講はできません）





Merry Christmas

今年も恒例のクリスマスパーティーが開催され、多くの会員がクラシックバンドの演奏を楽しみました。今回は英会話講座の講師が3名とも参加され、受講生や他の参加者とも会話を楽しまれていました。（会員交流委員会）



また今回も英会話教室の受講メンバーが多数参加されており、外国人講師からは「毎年クリスマスパーティーを楽しみにして

渡部市長のご挨拶に続いて来賓議員の皆様のご紹介の後、大野顧問の乾杯の音頭で会食が始まりました。当日は75名の会員が参加し、立食形式で料理や飲み物を囲みながら、再会を喜び合い、和やかな雰囲気の中で交流を深めました。

12月13日（土）、サンパルネ・コンベンションホールにて、当協会主催の「クリスマスパーティー」を開催しました。遠藤交流委員長の司会により開会し、伊藤会長より挨拶がありました。今年は協会創立48周年を迎え、創立当初から協会を支えてこられた元役員の方や賛助会員の皆様を紹介され、その功績が讃えられました。



最後は岩瀬元会長の閉会挨拶があり、終始心温まる交流会は盛況のうちに終了しました。開催にあたり、ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

その後、第37回派遣学生たちの自己紹介とパフォーマンスが行われ、会場は賑やかな雰囲気で大いに盛り上がりました。

いる」との声も聞かれました。講師たちの笑顔が溢れ、国際色豊かな交流の場となりました。食事の途中には、女性4人組アンサンブル「リコルドカルテット」による演奏が披露され、クラシックからクリスマスソングまで幅広い楽曲が会場を美しい音色で包み込みました。



今年度私がイ市に引率者として訪問した際、JSCCの委員の方にNowlin Middle schoolの教員を紹介していただき、話す機会を設けていただきました。またその話し合いのなかでNowlin Middle schoolと東村山市立東村山第4中学校の生徒の間でタブレットを用いた手紙

新しい交流が始まる

東村山第四中学校

英語教員 岡山智勇



の交換活動（ペンパル）を実施することになりました。第4中学校では、中学校2年生の有志の生徒23名が手紙を書き始めています。自己紹介やクリスマスや年末年始の予定などを聞き合い、日本との文化の違いに驚いている生徒が多いです。第4中学校の生徒も姉妹都市であるイ市の同い年の生徒と交流することにより、英語学習へのモチベーションも上がっているため、姉妹都市交流の一環として続けていきたいと思っています。

12月14日（日）、市民センターで多言語スピーチ大会が開催されました。子ども日本語教室に通う小中学生5人を含む外国人9名が日本語で発表し、日本人参加者3名が英語・中国語・韓国語でスピーチを披露しました。

当協会からは英会話講座受講生の大堀由美子さんと杜春盈さんが参加し、いずれも流暢な英語で堂々と話されました。大堀さんは、英語が完璧に理解できなくても心地よく大好きな言葉であると語り、その柔らかな表現に会場が温かい空気に包まれました。春盈さんは、日本語を学んだことで人生がどのよう



左：杜春盈さん
右：大堀由美子さん

多言語スピーチ大会

○来年度も総会後の5月から6月にかけて年会費の集金にお伺いします。ご協力のほどよろしくお願い致します。

編集後記

今号は、多言語スピーチ大会や派遣生の体験、学校間交流、クリスマスパーティーなど、多彩な活動に触れました。言葉や文化を越えて人がつながる姿に心温まる思いでした。国際交流の広がりをお届けできれば幸いです。

お知らせ

○姉妹都市提携48周年を祝う会を1月23日に開催しました。当日は当協会役員・委員の他、市民部交流課の方も出席され、2028年に迎える50周年を展望する語らいが弾みしました。

人と人



発行：東村山市国際友好協会
編集：広報委員会

東村山市本町 1-2-3
東村山市役所内
☎393-5111 内線3313
<https://www.h-ifa.com/>